

書類提出について…手順①工事施工前(事業計画書提出時)の提出書類

<提出物>

●「事業計画認定申請書の提出時」には以下の書類をご提出ください。

①申請書様式第1号～4号(様式第4号は“新規出店”の場合のみ)

※新規で店舗を出店される場合は、提出書類一式を持って小矢部市商工会へ行き、出店同意を得てください。(商工会へ加入することは必須ではありません。“様式第4号”の出店同意書を商工会へ持っていき、同意【書類に記入】してもらう形となります。)

②工事見積書の写し

③施工図面等の写し

④施工前後の比較のための「施工前の事業所の写真」

(外観や内観、工事等で改修等が入る箇所を撮影した写真を8～10枚程度ご提出ください)

⑤新規出店の場合で、

「店舗や土地の取得を伴う場合」は、建物や土地の売買契約書等の証明書の写し等を、

「店舗等の取得を伴わない場合」(空き店舗を賃貸借されて出店する場合)は、賃貸借契約書等の写し等をご提出ください。

<注意事項>

※H28年度より「小矢部市内の事業者で施工された工事のみ」が補助対象経費となっています。

※解体費や撤去費、養生費、その他消費税など、補助対象外となる経費があります。詳しくは見積書等を確認しながらお話しいたします。

※工事着手後の事業計画認定申請は受け付けできません。「事前相談」及び「事業計画認定申請の提出」を工事着手の前に必ず行ってください。また、工事着手は市役所からの「事業計画認定」の通知を受け取ってから実施してください。(「事業計画認定申請の提出」から「事業計画認定」まではある程度の時間を要します。期間に余裕をもって書類提出を行ってください。)

<その他> ※詳細は「小矢部市補助金等交付規則」及び「小矢部市まちなか等振興事業補助金交付要綱」をご確認下さい。

●交付決定の取消し等について

市長は、申請者が小矢部市補助金等交付規則第15条第1項の規定又は次の各号のいずれかに該当するときは、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消し、既に交付した補助金の全部又は一部の返還を求めるものとします。

(1) 補助金(空き店舗等又は空き地の賃借に係る補助金を除く。)の交付を受けた日から起算して3年以内に対象事業を休止し、若しくは廃止し、又は著しくその規模を縮小したとき。ただし、天災地変その他市長が認める事由によるときは、この限りでない。

(2) 第4条に規定する補助金の交付要件を満たさなくなったとき。

●財産処分の制限について

規則第19条ただし書の市長が定める期間は、補助金の交付を受けた日から起算して3年とします。